インターネットビジネス論　レポート提出　提出者　K19093　福本光重

A1.「ロングテール」とは何か

ロングテールとは、販売数の少ない多種類の商品が、インターネット販売において重要な収入源となることである。

A2.オンラインショッピングモールのビジネスモデルを図で説明しなさい

利用者

広告、広告料

出店料

売上従量課金

代金

代金

広告

注文

ショップ

決済サービスの提供者

ショッピングサイトの提供者

注文

商品

A3.Googleの収入源とは？また、その収入に直結するサービスを２つ説明しろ

Googleの主な収入源は検索エンジンによる広告収入である。広告収入には２種類の構造があり、AdWordsとAdSenceの２種類である。

AdWordsとは検索キーワードに応じて、検索結果に広告を表示する方式である。検索キーワードに該当する広告を表示するため、もともと興味がありそうな見込み客に絞った広告となっている。AdSenceとは、人気サイトのサイト所有者向けに、広告を表示してもらい、クリックに応じて掲載料を支払う方式である。関心のある潜在顧客を発掘するための広告のため、見に来てもらう広告といえる。

A4.インターネットとTVの関係について

1. 既存のTV局の広告収入の傾向と、その理由

TV局の広告収入は、2001〜2010で16％減となっている。インターネットの普及により、特に若年層のテレビ離れが顕著となっている。理由としては、情報収集や、動画視聴を楽しむのも、TVからSNSやYouTubeなどに移行しつつあることが考えられる。

1. それに対して、既存のTV局はどのような対応をしているのか

NHKや民放各社は、過去のTVドラマなどの有料配信を始めた。また、NHKはテレビを持たず、スマホPCでの視聴者も受信料を徴収する方向で検討しており、TBSは、最新ドラマの特別編をネット専用で配信し、ネットを使ってテレビ放送の後押しをしている。

A5.あなたが将来社会人となり、チームの一員として仕事をすることになった時、大事だと思うこと、心掛けねばならぬことを１つ取り上げ、理由を述べよ。

私は、チームの一員として情報共有が、大事だと考える。チームでの業務では、自分の行動１つがチームに大きく影響を与えてしまうため、メンバー全員と目標と、現状の共有が必要だと考える。具体的には、報告・連絡・相談を頻繁に行うことで各メンバーが今どのような状況にあり、どのような問題を抱えているのかを把握しておく必要がある。そうすることで互いの理解と信頼感を深めることに繋げることができる。

A6.クラウド利用をより進めるべきか否か

私は、どこからでもサービスを利用できるという観点から、クラウド利用をより進めるべきである。たしかに、サイバー攻撃やネットワーク障害でサービスが停止してしまうという意見はある。しかし、セキュリティが高いサービスを選べば、自社で用意するサーバーよりも、遥かに大容量で高セキュリティのサービスを受けることができる。インターネットを介している以上、障害などのリスクはつきものだが、自社でサーバーを用意したとしても、攻撃などのリスクが無い訳ではないため、クラウドを利用するべきである。

　クラウドを利用することで、どんな場所からでも、どんなデバイスからでも、アクセスし、仕事ができる。リモートワークの需要が高まる今、場所を選ばずデータを扱えるのは、重要である。よってクラウド利用推進に賛成である。